

米国製造業株式ファンド(愛称:USルネサンス)

オバマ大統領再選後の米国株式市場

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

注目された米国大統領選挙では現職のオバマ大統領が再選を果たしました。同時に行われた米国議会選挙(下院は全議席改選、上院は一部改選)においては、野党である共和党が下院の過半数を、上院では民主党が多数を確保したことで、いわゆる「ねじれ議会」が継続する結果となりました。選挙明けとなった 11 月 7 日の米国株式市場は大幅に下落し、NY ダウ工業株 30 種平均指数は前日より 312.95 ドル安い 12,932.73 ドル(前日比-2.4%)、S&P500 種株式指数は同 33.86 ポイント低い 1394.53(同-2.4%)で、取引を終了しております。選挙後の米国株式市場の動きおよび今後の見通しにつきましてご報告させていただきます。

【選挙後の米国株式市場動向と今後の見通しについて】

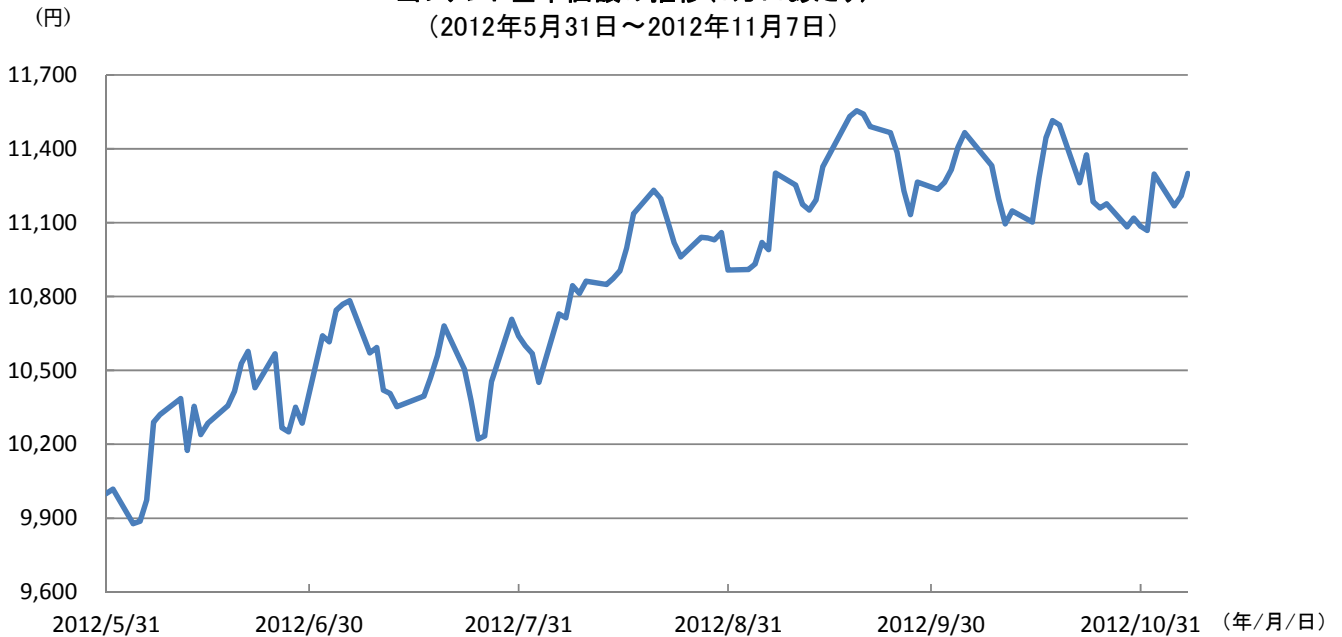
米国株式市場は、市場予想を下回る四半期業績や今後の見通しに対して慎重な見方を発表する企業が増加する中、10 月中旬からやや軟調な展開が続いておりました。その後、10 月末から足元までは、米国大統領選挙、同議会選挙という大きなイベントを控え、株式市場では様子見ムードが拡がりました。現職であるオバマ氏の優勢は事前に伝わっていたため、同氏の当選を株式市場はある程度は織り込んでいたと思われませんが、オバマ氏当選が確実になった直後の最初の取引日である 7 日に米国株式市場は冒頭の通り、急落しました。

今回の市場下落の背景として考えられることは、4 年に一度の米国大統領選挙という一大イベントを迎え、選挙結果そのものには大きなサプライズがなかったものの、米国議会での「ねじれ」現象や今年末の大型減税失効等から心配される、いわゆる「財政の崖」といった今後の米国経済を取り巻く課題が改めて再認識されたことで、市場に不透明感が拡がったものと推察されます。

当面は増減税を巡る議論が活発化するなど米国政治および財政に関する問題が懸念材料となり、米国株式市場もボラティリティ(価格の変動性)が高まる可能性も否定できませんが、中・長期的には世界的な金融緩和の効果が見え始めることで次第に投資家心理も改善傾向に向かうものと予想しております。ポストン・カンパニー社では引き続き次期政権運営の行方、企業業績や景気指標などに十分注意を払いながら慎重に当ファンドの運用を行って参ります。

以上

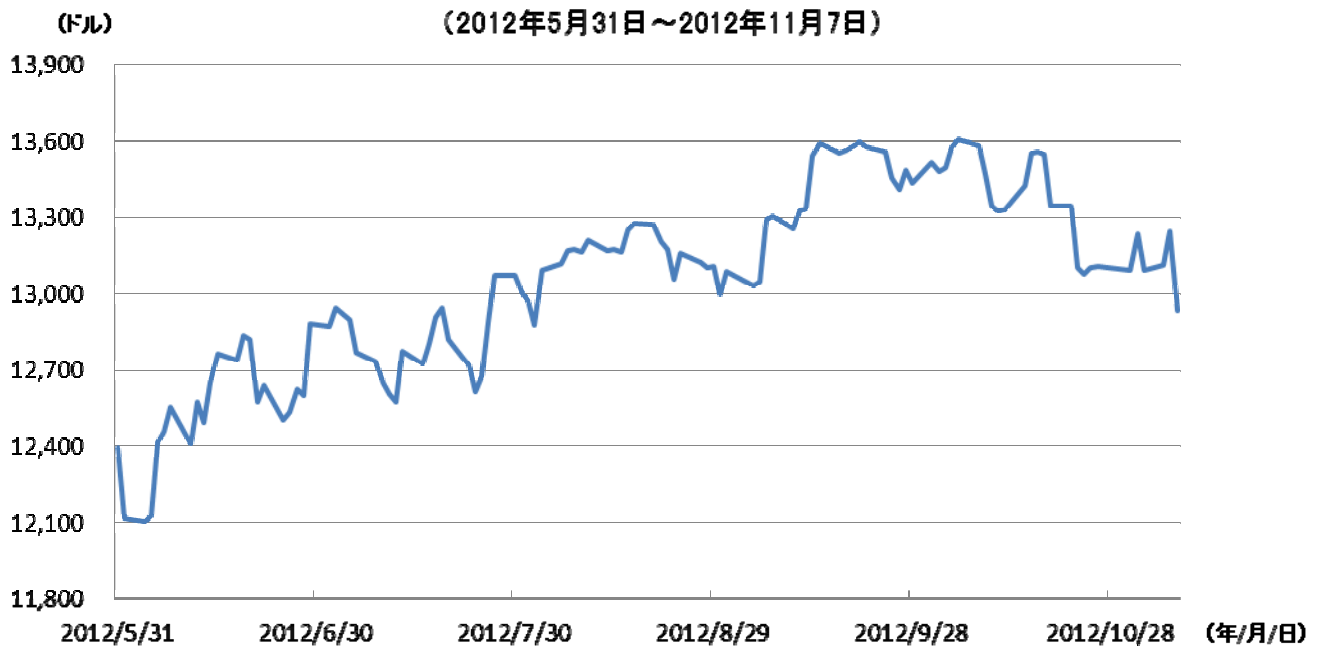
当ファンド基準価額の推移(1万口あたり)
(2012年5月31日～2012年11月7日)



* 基準価額は信託報酬控除後のものです。

* 当該実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。

NYダウ平均の推移
(2012年5月31日～2012年11月7日)



*出所: Bloomberg のデータを基に BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的に BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●ファンドに生じた利益及び損失は、すべて受益者に帰属します。

<ファンドのリスク>

- 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により、当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預貯金とは異なります。また、当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。

- 当ファンドの基準価額変動要因としては、主に「価額変動リスク」、「株式の発行企業の信用リスク」「為替変動リスク」や「流動性リスク」などがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

<お客様にご負担いただく費用>

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 直接ご負担いただく費用

○購入時手数料:

3.15%(税抜 3.0%)を上限として、販売会社が定める申込手数料率を買付申込日の翌営業日の基準価額に乗じて得た額となります。

○信託財産留保額:換金申込受付日に翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額とします。

- 間接的にご負担いただく費用

○信託報酬

毎日、信託財産の純資産総額に**年 1.7850%(税抜 1.70%)**の率を乗じて得た額とします。

※委託会社の受取る報酬には、マザーファンドの投資顧問会社への投資顧問報酬が含まれ、信託財産に属する当該マザーファンドの受益証券の時価総額に、年0.53%の率を乗じて得た額とします。

○その他の費用

監査費用、目論見書等の作成、印刷および交付費用ならびに公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管費用等が、信託財産より支払われます。

(注)この他に、投資対象とする投資信託証券においても、上記費用に類する費用がかかります。

◆その他費用・手数料については、資産規模および運用状況等により変動しますので、料率、上限等を表示することができません。

● 投資信託委託会社

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

金融商品取引業者:関東財務局長(金商)第406号

[加入協会]社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会